

グリーン調達用管理試料

WEEE&RoHS 指令で規制されている有害元素(Cd、Pb 等)をスクリーニング分析する方法として、蛍光 X 線分析法が用いられます。

蛍光 X 線分析法は、X線を物質に照射して、放出される二次X線の一種である蛍光 X線を用いる分析法です。検出される蛍光X線の波長(あるいはエネルギー)を解析することにより存在する元素が分かり(定性分析)、X線の強度から元素の含有量が分かります(定量分析)。

お客様におきまして、蛍光 X 線分析法を用いて、製品に含有される有害元素が、自社の管理基準値以下かどうかを判定するためには管理試料(標準試料)が必要です。弊社では西進商事と提携し、Cd や Pb 分析に対応した、Al 合金と Cu 合金ベースの2種類の管理試料を取り扱っております(成分値下表)。ぜひお役立てください。試料形状を写真に示します。

(ppm)

試料材質		1	2	3	4	5	6
Al 合金	Cd	10	90	20	40	180	140
	Pb	70	900	200	100	1160	540

試料材質		1	2	3	4	5	6
Cu 合金 (Zn:40%)	Cd	<10	60	20	40	170	140
	Pb	<10	1000	200	100	1200	510
	Cr	<10	960	450	1120	70	160



標準試料のご相談・お問い合わせは下記窓口までお寄せください。

受託研究事業部 解析技術部 分析技術室 中 啓人

TEL:06-6489-5753 FAX:06-6489-5958 Eメール: naka-hrh@smt-co.com

物理解析室 田中 肇

TEL 06-6489-5777 FAX: 06-6489-5759 Eメール: tanaka-hjm@smt-co.com